



3月末に家族で熊本の一心行の桜をみにいってきました。数年ぶりに目にした一心行の桜は四分咲きでまさに今から、という時期でしたが、樹齢400年以上という貫禄は畏敬の念を感じずにはいられません。しかしこの時期ならではの花見は、季節感を味わう絶好の機会ですね♪

## 不動産なんでも相談

Q. 110万円以内のお金を、毎年子どもへの通帳に入れていたのですが、相続時に申告漏れと、指摘をうけることがあるのですか？

相続対策のために、毎年子どもへの通帳に100万円前後入金しています。これは110万円以内の贈与は贈与税がかからないことに加え、相続財産を減らし、また子どもたちが相続税を支払う資金に充てるためにと対策しているのですが、相続発生後、相続税の税務調査の際に「申告漏れ」と指摘されることがあるのですか？

A. あります。

単に家族の名義を借りた預貯金は被相続人(亡くなった方)の財産とされますので、相続財産にふくめて相続税の申告をしなければなりません。

(名義預金後半)

## 石川 明人の感動体験!

三月。一年前にこの世に生まれてきてくれた子どもが一歳を迎えました。子育てという未知なる領域に悪戦苦闘しながらも、すくすくと元気いっぱいになっていき、今ではりっぱなお転婆さんになりました。誕生日にはケーキとプレゼントを用意しビデオカメラ片手にお祝いをしました。本人はもちろん何が何だか分からない様子ですが、家族全員笑顔で楽しみました。互いの両親からお祝いとしてプレゼントをいただき、洋服や靴をはかせて妻がバシャバシャと写真を撮りました。私も妻も完全に親ばかりです(笑)。それから今までの写真を振り返り、「ぶくぶくとまんまるな顔やったね」とか「イケメンやね」とか大きくなってくれたことに感謝しつつ笑いあいました。ちなみに子どもは女の子ですが、先日デパートで奥様方から「かわいいぼっちゃんやね」、外国の方には「ナイスボーイ」と言われるほど「イケメン」に見えるようです(笑)。いなほをご覧いただいている人生の先輩方からすればこれからが大変よ、というお言葉が聞こえてきそうですが、子育てって楽しいなと思います。しかし、それは妻のおかげだと思います。妻と一緒にいることで元気に成長し毎日を楽しみ暮らしています。また妻の両親にもいろんなところで助けてもらい有り難いなど感じております。皆さんに本当に感謝です。今後も多くの方の協力を得て元気いっぱいになっていくわが子が楽しみです。私もわが子に負けじと成長していきます。

妻をはじめ、家族の協力のもと子育てできてます♪



平成26年4月10日

Vol. 114

発行所 加来不動産(株)

発行者 加来 寛

小倉南区守恒本町一十二  
二十三、一〇一

(093)九六二一五八一

<http://www.kaku-f.co.jp/>

## 名義預金後半へ

■贈与税と相続税の関係  
贈与税とは、110万円を超えた財産(お金、車、貴金属、絵画、不動産など)を自分以外の人にあげた場合、あげた人ではなくもらった人に税金をかけますよ、ということです。

■名義預金とは?  
親族の名義を借りて(配偶者や子ども)預金をしているが、当の本人が管理していないもしくは管理できない状況になっているものを「名義預金」と言います。

「自分の財産を誰にあげよう」と勝手に決めるか!という声も聞こえてきそうですが、贈与税がなければ資産家の人は生きていく間に自分の財産を妻や子どもに贈与して相続税をゼロにしようと考えた人が出てきます。それを防ぐためのものです。つまり贈与税とは相続税を補完するものと言えます。

名義預金は、お互いの意思表示があったとしても(贈与の定義をクリアしても)、贈与と認められないこともあります。実際の具体例を挙げてみましょう。

### ■「贈与」の定義

民法上での贈与とは、「当事者の一方が自己の財産を無償で相手方と与える意思を表示し、相手方が受諾をすることによって、その効力を生ずる。」とあります。つまりお互いが「あげるね」「ありがとう。もらいます」という意思表示があったと認め

◎現預金を贈与したが、受贈者が通帳などの存在を知らない

◎贈与された子どもや孫が転勤や結婚等でその銀行口座の届出地にいない

これらは名義預金あつかいとなり、申告漏れと指摘をうける可能性があります。(裏面) ↓

## ■名義預金と判断されな いために？

次のような準備をしておくことが望ましいと言えます。

①贈与があつたことを証明する証拠をのこしておくこと

・・・簡単でもよいので贈与契約書を作っておくことや（インターネットで簡単に探せます）、お金を直接手渡しではなく振込にして形に残るようにしておくこと

②財産をもらった人が、その預金口座を管理すること

・・・贈与された財産をもらった人のものと主張するには「所有」として証明しないといけません。基本的には通帳や印鑑が名義人本人の手にあり、自由に預金を管理できる状態になることです。税務署には「子どもや孫に直接渡すと勝手に使ってしまうから」という解釈は通用しないようです。

③贈与税の申告をしておくこと

・・・贈与税の申告をしておくと財産をもらった人が「財産をもらいました」と意思表示をしたことにつながります。

## ■まとめ

相続というものは人生のなかでそんなに経験するものではないと思います。しかし知らないばかりにイヤな思いをすることも多々あるのが相続です。表面的な知識だけで判断せずに、相続にむかひ専門家に相談することが必要な場面があるのではないのでしょうか。

《編集 加来》

## 地域情報

★小倉南区子どもまつり：毎年恒例となつて春の一大イベント、乗馬コーナーやフリーマーケットなどイベント盛りだくさんです。陽気な春の日の楽しい思い出づくりへ出かけませんか。

◎日時：4月29日（祝）10時～15時

◎開催場所：JRA小倉競馬場（小倉南区北方4-5-1）

◎お問合せ：小倉南区役所コミュニティ支援課（093-951-4111）



加来の

## 先月グッときた本の紹介

『無印良品は、仕組みが9割』



松井忠三[編] 出版：角川書店

【「これぐらいのこと、言わなくてもわかるのでは」と思うかもしれませんが、その一方的な思い込みこそ、個人の経験や勘に頼りがちな風土をつくってしまうのです】。これは著書に書かれてある一節です。ガツンと頭を殴られたような感覚、というとおおげさですが、今の私にとってはインパクトのある一節でした。

著者は、赤字38億円からのV字回復を実現した良品計画（無印良品）の社長ですが、「社員のモチベーションをあげ、組織をつよくするのは劇的な改革ではなく、地道な仕事の習慣を根付かせることだ」という言葉には重みを感じます。いま、当社は社会人として、またよい社風をつくる上での基礎ともなう「笑顔であいさつ」「整理整頓・美化」というもともと委員長の副委員長と不安や不満を与えています。まだまだお客さまの不安や不満を軽減してあげたいという思いで、基礎基本を地道に繰り返し、また同時にスタッフが働きやすい仕組みもつくりながら、まずはお客さまの不安不満を取りのぞき、喜ばれる会社にしていこうと思います。

## 感動日記

### 【井料隆彦の感動体験】

当社の前の歩道にある花壇には何も植えられておらず、少しさみしい感じでした。そこで、その花壇に新しい花を植えることにしました。土をもう一度耕し肥料をまいて、まだ小さな花たちを置いて、まだ小さな花と、見違えるように春らしい光景となりました。水をやったり、まわりの掃除を終えるように見えました。この春の花々が、道を通るみなさんの心をいやしてくれ、久しぶりに暖かい日差しの中で体を動かすという充実した感も味わうことができました。

### 【柴田知彦の感動体験】

私が所属する異業種交流団体の会合で、フリーライターの方のお話を聞く機会がありました。サッカー雑誌でのギラヴァンツ北九州の記事や地域情報誌の『北九州ウォーカー』の執筆活動をされるなど、地域に根差した活動をされておられ、お話を執筆活動をされるようになったきっかけから、普段の仕事を、ギラヴァンツ北九州の今後の展望などを聞くことが出来ました。「競技場にファンが増えないのは僕が書く記事が面白くないからだ」と言ってしまうほどの熱い方で、熱心な話しぶりや、その内容に心が熱くなりました。

### 【西村創の感動体験】

【園田博美の感動体験】  
今年の春こそは念願の『合馬のタケノコ』を食べたいと思いきや、意気込んで足を運びました。意気込んでのには訳があり（予約が取れない）（限定食のため午前中までに入店しないと食べられない）とのこと。しかし当日現地に行くとビックリ！遠方の自動車ナンバーがズラリとならび店前には午前中と思えないほどの人だかり。あまりの多さに断念してしまいました。5月頃までは美味しいタケノコをいただけることですので意気込み新たにリベンジの計画中です。

当社では、朝礼前に事務所内や前の歩道や道路を手分けして清掃をおこなっています。その日の担当となっている場所は、日々交代で回っているのですが、『外周』という事務所の前や外回りの清掃の際、雑草が多く生えている所があり気になっていました。私に『外周』が回ってくる度に、その界限を少しずつ草抜きしていました。ゴミ捨て場がちかく、草以外の物も多かったのですが、先日そこをきれいにすることができ、いつも植えている所にプラスして、その箇所にも花を植えて頂きました。以前とは雰囲気も変わり、春を感じられ清々しくなりました。